



しんいち

市川のほそだ伸一です。

皆さまこんにちは、ほそだ伸一です。

ダッカ人質テロで犠牲になられた方々とそのご家族に心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます。

いよいよ夏本番です。

ここ数年、熱中症でダウンする方が増えています。熱中症は高温多湿の状態体温の調整機能などが正常に働かなくなり体内に熱がこもってしまう症状です。どうぞこの時期、こまめな水分補給と規則正しい食生活を心掛け、体調管理に十分お気をつけ下さい。

ほそだ伸一の代表質問は？

さて今号では、先日終了した6月定例会における代表質問、一般質問をご報告いたします。

私ほそだ伸一は、会派「自由民主党」の代表質問において、主に「シティーセールス」について取り上げました。安心・快適な生活をしていく上での充実した行政サービスを市民が享受するには、相応の財源確保が不可欠です。しかし、進む少子高齢化は市川市も例外ではありません。そこで人口増や企業誘致などを目的とした様々な取り組みが必要となります。その一つとして、莫大な予算を投じる設備投資（テーマパーク建設など）ではなく、市が有する潜在的な資源を見直すことで市外から人を呼び込むことができないだろうかという疑問をいたしました。

例えば岐阜県関市では、地元住民が神社の池を手入れして睡蓮を植え鯉を放したところ、ネット上で「モネにそっくり」と話題になり、今では「モネの池」と呼ばれ多い日には市内外から一日3,000人が訪れるようになったとのことです。また千葉県君津市にある「亀岩の洞窟」というところでは、

流れ込む川と洞窟が幻想的な雰囲気醸し出し、これもネット上で「まるでジブリの世界」と広がったことから、多くの写真愛好家が集まるようになり、ついにはバスツアーが組まれるほどになったということです。

このように、地元住民にとってはごく身近にある普通の風景や環境が、質を変えることなく少しだけ手を加えて取り上げることで立派な観光資源に変身したという事例は全国に少なくありません。日ごろ雑務に追われ、自転車を漕いで慌しく市内を駆け回るのが常の私ですが、時間を作り、じっくりと市川市の持つ魅力を掘り出し発信する努力をしなければいけないと強く感じております。

市川市の認知度が高まり訪れる人が増えれば、まずそこで観光産業としての経済効果が生まれ、少なからず税収が増えます。さらに、訪れた中から多くの人が「いいところだ！」と思って居住地に選んでくれるようになれば、人口増の一助となるでしょう。皆さまの身近に「これは！」という「資源」がございましたら、どうぞ私ほそだ伸一にご一報ください。携帯・スマホの方のために、裏面の最下段にアドレスのQRコードをご用意しております。

最も多かった質問は？

続いて、6月定例会における私以外の代表質問、一般質問を簡単にご紹介いたします。最も多かった質問は保育関係で、会派ごとに行う代表質問でも全7会派中6会派が保育に関する質問を行いました。主な代表質問、一般質問を表にまとめましたのでご覧ください。

【会派代表者による代表質問】

- ◎保育
 - 保育園の定員と待機児童の現状及び推移
 - 待機児童対策緊急対応プラン(定員を1,200名に拡充等)の積算根拠と年齢別内訳
 - 小規模保育事業所14施設の内訳と根拠 他
- ◎防災
 - 熊本地震の被災地に対する本市の支援について
 - 千葉県の地震・津波想定に対する市の認識と対応について
 - 住宅の耐震化及び家具転倒防止対策について 他

【議員個人による一般質問】

- ◎各議員の地元における行政課題など
 - 妙典河川敷のバーベキュー問題について
 - 山王緑地(曾谷5丁目)のがけ地安全対策
 - 大柏川の河川整備計画及び治水対策について
 - 妙典橋架橋(仮称)の工事進捗状況について 他

◆なお、代表質問、一般質問の内容は下記、市のホームページでご覧になれます。
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/1211000063.html>



ほそだ伸一

1965年3月16日 市川市生まれ

- ・市川市議会議員
- ・つくし幼稚園・平田小学校・第八中学校・明治大学法学部卒
- ・実家は新田4丁目にあった二葉食肉店
- ・あさっての市川を考える会 代表
- ・市川食育いいね!倶楽部 代表



オフィシャルサイト



フェイスブック